

美山1学年通信 12月号

2016/12/22

走る美山生。一生懸命は美しい

11月18日に、強歩大会がありました。1学年から3学年までの全校生徒が、男子18km、女子13kmの道のりを参加者全員、制限時間を超えることなく無事ゴールできました。

強歩大会は、ただ身体を鍛えるためだけの行事ではありません。完遂できたときの達成感と爽快感、そして自信。このような感覚は、汗をかくこと、つまり一生懸命にやることでしか得られないものです。「一生懸命にやれば何でもできるわけではない。でも、一生懸命にやらないと価値あるものは手に入らない。」この極めてシンプルな法則は、ぜひ身体で覚えてもらいたいものですね。闘う人は、闘う君の唄を笑いはしない。ファイト！

炊き出し等でお手伝いをいただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



学習時間に異議あり

毎週、各クラス担任・副担任の先生が毎日の学習時間をPCに入力し、平均時間や推移を確認できるようにしています。そこで、とても気になることが大きく2つありました。

- ① 休日の学習時間が、平日の学習時間とほとんど変わらないとは一体どういうことだ?! 逆に短くなっている人もいる…
- ② 学習合計時間が、先生たちが想定した課題にかかる時間を大きく下回る。

例) 例えば、英語の休日課題の場合、解く時間、添削時間、音読の時間あわせて少なくとも2時間はかかるだろうと思って先生たちが課題を出しているのに、みんなの全教科合わせた合計平均学習時間が130分というのは、どういうことだ?! どういう課題の取り組み方をしているんだ?

1 1月進研模試・学力診断テストの結果が先日返ってきました。みんなの答案用紙を見ましたが、記述の解答箇所を空欄にしている人が多くいました。これは課題のときもそうですよね。分からないから、何もしない。「だって、後で答えを写せばいいんでしょ？試験前になって覚えればいいんでしょ？」絶対にちがいます。そんなのを習慣にしないで下さい。よく考えても分からなければ、(課題であれば、)調べればいいでしょ。**問題に對峙する力。目の前の問題を何とかかんとかして解決しようとする力。**これって、生きていく上で大切な力です。勉強の試験もスポーツの試合も日頃のあなたの取り組みを試すものです。日常を大事にして下さい。

- ①生活習慣の確立 ～いざというときに、日常の姿があらわれる～
- ②学習習慣の確立 ～知的好奇心を高めよう～
- ③視野を広げる ～人を知る、社会を知る、自己を知る～
- ④失敗を恐れず挑戦する ～教室は間違える場である～

～

今後の予定

1月10日(火)	3学期始業式・課題考査・頭髪服装点検
11日(水)	課題考査・百人一首大会
14日(土)	土曜講座 ※14・15大学入試センター試験(全国)
19日(木)	美山マルシェ・漢検プレ
21日(土)	1月進研模試
27日(金)	ニュース時事能力検定
28日(土)	土曜講座
29日(日)	全商情報処理検定

It does not matter how many times you get knocked down, but (it's) how many times you get up (that matters). 何回倒されたかは問題ではない。(大事なのは)何回立ち上がったかである。